



交通は、社会活動・経済活動を維持発展させていく基盤として、重要な役割を担っています。

本市は、首都圏でも有数の広域都市であり、公共交通の整備が十分でない地域も多く、市民の主たる交通手段は、自家用車に大きく依存している状況となっています。

近年、高齢社会の進行にともなう自動車を運転できない高齢者の増加や、自動車排出ガスによる環境負荷等が懸念される中、過度に自家用車に依存せず、市民の誰もが安心・安全で容易に多様な交通手段を利用できる交通環境づくりが求められています。

また、公共交通利用者の減少から、鉄道やバス路線の維持も、交通事業者の経営努力だけでは難しくなっており、地域の公共交通の活性化も課題となっています。

このような背景を踏まえ、本市では、「多彩な地域特性が輝き、人・地域の活発な交流を支える交通」を基本理念とし、今後の交通施策展開の指針となる「市原市交通マスタープラン」を策定しました。

今後、ますます多様化する交通ニーズに対し、交通環境を整備していくためには、住民、交通事業者、行政による協働・連携が不可欠です。

そのため、本計画の策定にあたっては、関係事業者や市民の方々と多くの協議を行ってきた中で、それぞれの役割分担を明確に示した内容となっています。

今後、それぞれの地域で、一つでも多く選択できる交通手段を増やすため、「連携・協働」、「意識啓発」、「地域特性」の視点から、本計画の実現に向け、全力を傾注してまいりますので、皆様のより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に本計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました日本大学および策定検討委員の皆様、ニーズ調査ご協力くださいました市民の皆様をはじめ、貴重な意見をいただきました多くの皆様方に、心よりお礼を申し上げます。

平成22年5月

市原市長 **佐久間 隆義**

目次

1. はじめに

- 1-1 交通マスタープラン策定の趣旨・・・・・・・・・・・・・1
- 1-2 交通マスタープランの位置づけ・・・・・・・・・・・・・2
- 1-3 上位および関連計画・・・・・・・・・・・・・3

2. 市原市の現状

- 2-1 社会経済状況・・・・・・・・・・・・・10
- 2-2 交通状況と今後の動向・・・・・・・・・・・・・18

3. 市原市の交通特性と課題

- 3-1 社会情勢からの課題・・・・・・・・・・・・・43
- 3-2 交通特性からの課題・・・・・・・・・・・・・45
- 3-3 地域特性からの課題・・・・・・・・・・・・・52
- 3-4 市原市の特性と課題のまとめ・・・・・・・・・・・・・57

4. 交通ビジョン

- 4-1 基本理念・・・・・・・・・・・・・58
- 4-2 基本方向および基本方針・・・・・・・・・・・・・60
- 4-3 将来の交通イメージ・・・・・・・・・・・・・63
- 4-4 将来の交通体系・・・・・・・・・・・・・65
- 4-5 土地利用区分および交通手段別の方針・・・・・・・・・・・・・68
- 4-6 地域別の方針・・・・・・・・・・・・・71
- 4-7 各主体の役割と連携・・・・・・・・・・・・・84

5. 交通基本計画

- 5-1 市民ニーズと公共交通・・・・・・・・・・・・・86
- 5-2 交通基本計画の視点・・・・・・・・・・・・・93
- 5-3 交通施策の体系整理・・・・・・・・・・・・・97
- 5-4 施策内容と目標設定・・・・・・・・・・・・・98
- 5-5 交通手段別施策の内容・・・・・・・・・・・・・122
- 5-6 地域別施策の内容・・・・・・・・・・・・・126

6. 運用方法

- 6-1 進行管理の考え方・・・・・・・・・・・・・147
- 6-2 評価指標・・・・・・・・・・・・・150
 - 挑戦目標と算定方法一覧・・・・・・・・・・・・・151
 - 施策の実施時期と事業主体一覧・・・・・・・・・・・・・152

資料編

- 市民アンケート調査集計結果・・・・・・・・・・・・・153
- 市原市交通マスタープラン策定検討委員会委員名簿・・・・・・・・・・・・・166
- 策定の経緯・・・・・・・・・・・・・167
- 用語解説・・・・・・・・・・・・・168